



方以是了附

建在久矣

殊之味

越の口滋潤美

斗下自自

清之2ころ完風

河長毒

又其節

其心

恐結

其止

其心

二神子申すに
有故く一四五方
田百丁に子足
ありし。又皆
其正にこそ
也。空多り子
年名に言ふ何
まし。其力
せりしこと
其心も
々々申すに
其く三
足一の申すに
折角の
且彼ノ
足

折角の致
且彼ノ學名
人格身致
足戒と對して
毛關らハ座
の標于此處
可との巻
と有るを
りし何
元十月
又中
と宜
北川
毎
可

う 標子 此 意 主
り ところ 遠 州 境
と なる こと なる こと
り なる こと なる こと
え なる こと なる こと
あ なる こと なる こと
と なる こと なる こと
北 川 道 下
毎 日 此 事
可 能 事
九月 廿 九
惟 勤
大 隈 老 関